

2025年

2025年4月7日

北海道地方 3月の天候

札幌管区気象台
気象防災部 予報課

概況

—— たびたび顕著に暖かい空気が流れ込み気温の変動大。低気圧の影響により降水量多く寡照。 ——

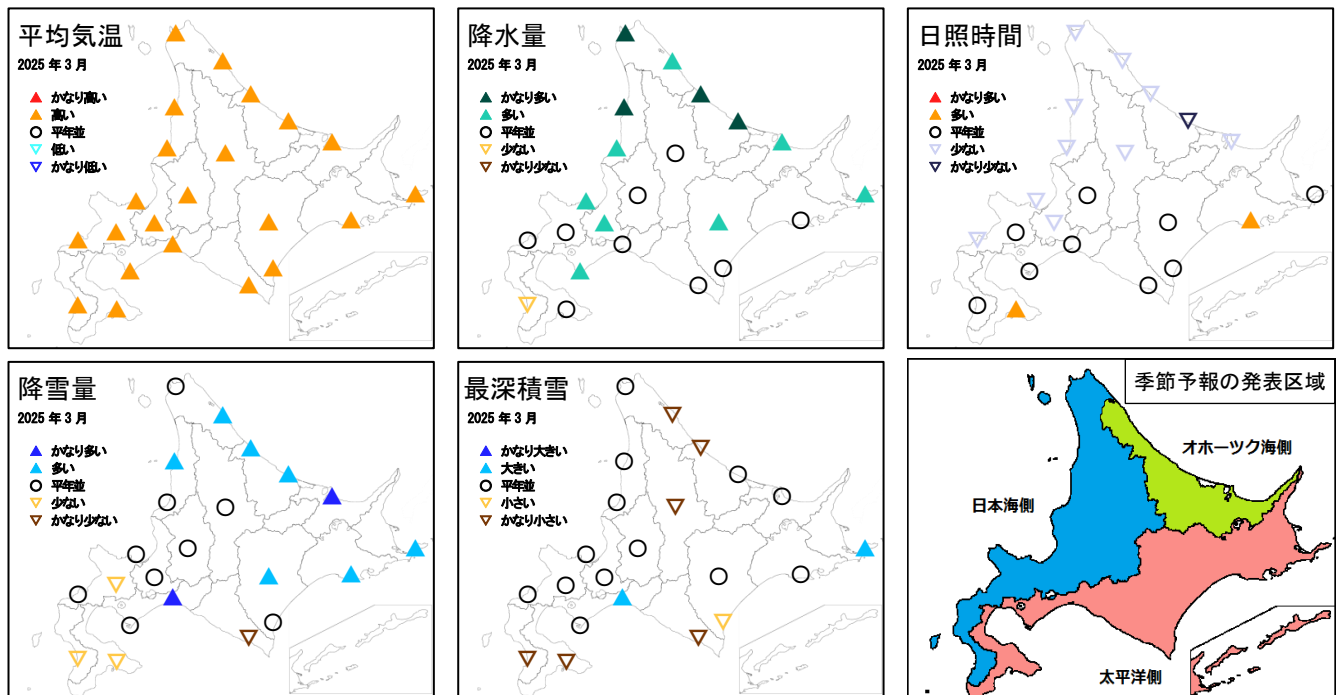
3月は、南から顕著に暖かい空気が流れ込む時期と、北から冷たい空気が流れ込む時期が交互に訪れ、気温の変動が大きかった。暖かい空気が冷たい空気よりも顕著だったため、北海道地方の月平均気温は高かった。また、低気圧の影響を受けやすかったため、降水量は多く、日照時間は少なかった。オホーツク海側では、低気圧通過時に冷たい北風や北東風の中で雪となることが多かったため、降雪量も多かった。

上旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かった。このため、北海道地方の降水量は少なく、日照時間は多く、降雪量は少なかった。気温は、南から顕著に暖かい空気が流れ込む日があったため、高かった。

中旬：高気圧と低気圧が交互に通過し天気は数日の周期で変わったが、17日には、三陸沖を発達しながら北東進した低気圧の影響で、女満別空港で降雪の深さ日合計が41cmと3月として多い方から第1位を記録するなど、オホーツク海側や太平洋側で大雪となった所があった。このため、北海道地方の降水量は多く、降雪量は太平洋側でかなり多く、オホーツク海側で多かった。気温は、11日から13日にかけて南から顕著に暖かい空気が流れ込んだため、高かった。

下旬：低気圧の影響を受けやすく、曇りで雪や雨の降った日が多かった。このため、北海道地方の降水量は多く、日照時間はかなり少なかった。低気圧が北海道付近を通過する際、オホーツク海側では冷たい北風や北東風の中で雪となることが多かったため、降雪量が多かった。一方で、太平洋側では暖かい南風や南西風の中で雨となることが多く、降雪量が少なかった。気温は、顕著に暖かい空気が流れ込んだ日があったため、高かった。

階級分布図



- ※ 本資料では、次のような階級を用いる。「低い（少ない、小さい）」「平年並」「高い（多い、大きい）」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い（かなり少ない、かなり小さい）」「かなり高い（かなり多い、かなり大きい）」と表現する。
- ※ 概況欄における気温の高い・低い、降水量と日照時間の多い・少ない、積雪深の大きい・小さいという記述は、前項の階級を基準とする。かなり高い・かなり低い、かなり多い・かなり少ない、かなり大きい・かなり小さいについても同様。
- ※ データは速報値であり、後日変更される場合がある。

月の統計値(地域平均)

	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+1.0	+	126	+	93	－	102	0
日本海側	+0.9	+	119	+	88	－	84	0
オホーツク海側	+0.8	+	162	++	85	－－	134	+
太平洋側	+1.2	+	117	0	103	0	109	0

旬の統計値(地域平均)

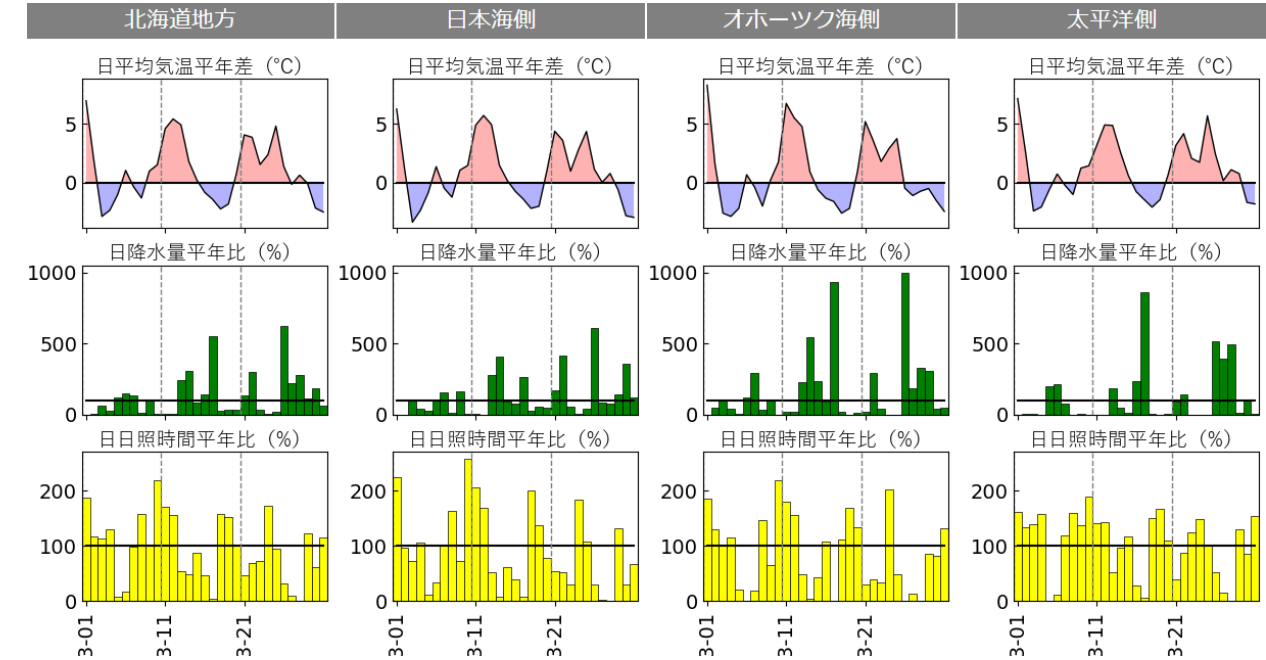
上旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+0.5	+	58	－	117	+	82	－
日本海側	+0.4	0	59	－	117	+	82	0
オホーツク海側	+0.4	0	69	0	103	0	94	0
太平洋側	+0.8	+	50	0	125	+	77	0

中旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+1.0	+	165	+	100	0	175	++
日本海側	+1.0	+	124	+	99	0	82	0
オホーツク海側	+0.9	0	229	++	97	0	186	+
太平洋側	+1.0	+	186	+	102	0	285	++

下旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+1.4	+	184	+	71	－－	70	0
日本海側	+1.2	+	195	++	62	－－	91	0
オホーツク海側	+1.1	+	211	++	61	－－	132	+
太平洋側	+1.8	+	157	+	86	－	14	－

注)・数値は、地域内の気象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の観測値の平年差または平年比の平均を示す。階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。

気象経過図



月の統計値（地点別）

官署名	平均気温			降水量			日照時間			降雪量			最深積雪		
	本年 ℃	平年差 ℃	階級	本年 mm	平年比 %	階級	本年 h	平年比 %	階級	本年 cm	平年値 cm	階級	本年 cm	平年値 cm	階級
札幌	2.0	+0.9	+	94.5	122	+	125.1	86	－	75	74	0	77	82	0
稚内	0.1	+0.7	+	101.0	183	++	108.7	79	－	73	68	0	60	58	0
北見枝幸	-0.7	+0.8	+	95.5	147	+	122.4	86	－	108	91	+	63	98	――
旭川	-0.5	+0.9	+	58.5	106	0	120.2	85	－	63	80	0	52	82	――
留萌	0.9	+0.9	+	69.5	130	+	104.7	81	－	52	75	0	79	72	0
羽幌	0.7	+0.8	+	119.0	176	++	108.3	81	－	79	65	+	101	86	0
岩見沢	0.6	+1.0	+	51.5	87	0	149.7	92	0	57	72	0	105	99	0
倶知安	-0.1	+0.9	+	81.0	82	0	119.3	99	0	86	122	－	168	170	0
小樽	1.7	+0.9	+	112.5	129	+	113.2	88	－	71	80	0	96	106	0
寿都	2.2	+1.0	+	67.0	98	0	101.1	91	－	58	60	0	59	55	0
網走	-0.5	+0.8	+	49.5	126	+	147.8	86	－	80	52	++	50	52	0
紋別	-0.5	+0.7	+	74.0	209	++	124.8	78	――	88	62	+	52	54	0
雄武	-0.8	+0.9	+	64.0	164	++	142.4	89	－	71	59	+	25	63	――
釧路	0.7	+1.1	+	58.5	105	0	213.2	106	+	39	31	+	22	23	0
根室	0.4	+1.2	+	70.5	150	+	196.8	103	0	51)	36	+	35]	25	+
帯広	0.2	+0.6	+	55.0	126	+	215.6	99	0	53	36	+	50	57	0
広尾	1.4	+1.3	+	108.0	114	0	199.0	107	0	80	63	0	54	85	－
室蘭	2.9	+1.5	+	56.5	113	+	179.0	97	0	19	27	0	15	18	0
苫小牧	1.8	+1.3	+	59.0	110	0	167.7	101	0	56	26	++	25	19	+
浦河	2.2	+1.3	+	50.5	103	0	194.7	100	0	4	19	――	2	10	――
函館	3.2	+1.3	+	72.0	112	0	175.6	111	+	11	41	－	7	28	――
江差	4.0	+1.1	+	48.5	76	－	121.4	98	0	7	26	－	3	13	――

注）・地域内の气象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。
・平年値は1991～2020年の30年間の平均値。
・階級の++は平年よりかなり高い(多い、大きい)、+は平年より高い(多い、大きい)、0は平年並、-は平年より低い(少ない、小さい)、――は平年よりかなり低い(少ない、小さい)を示す。
・「) 」付きの値は欠測を含む。「] 」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

月統計値の順位値更新一覧（第3位まで）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
3月	なし						

注）・地域内の气象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。

お問い合わせ先

札幌管区气象台 気象防災部 予報課
TEL (011) 676-5025